広報

真鶴

9月号
2024年
（令和6年）
No.643

「できることからはじめよう」

GREEN AID MANAZURU

TOPICS

真鶴町職員採用試験

総合防災訓練・津波対策訓練のお知らせ

「よそ者の町長が何も知らないくせに次々と町の施設を廃止している！」のはなぜか？

昨年度のうちに真崎荘、風外堂を廃止。今年は9月いっぱいで民俗資料館を廃止して旧保健センター一階に移転。3年以内に役場庁舎を情報センター真鶴へ移転する方針も発表。昨年11月に町長就任してから、矢継ぎ早に施設の再編を打ち出しているため、驚いている町民の方も多いでしょう。新聞等でも「性急すぎる」と批判的に報じられ、表題のような町民からの批判の声もあります。では、なぜ施設再編を急いでいるのか？

真鶴は夕張市並みの危うさ

先日、『週刊ダイヤモンド』7月27日号で「将来財政窮乏度ランキング」が発表されました。結果を見ると、人口5万人未満の1216市町村の中で真鶴町は18位。かつて財政破綻して再建途上の夕張市が16位ですから、真鶴町は相当に「このままでは財政が苦しくなる町」だということです。

真鶴町の台所事情を悪化させている最大の要因が4万㎡以上もある過剰な公共施設です。一人あたり6㎡。つまり真鶴町民はご自宅の他に畳4畳弱の部屋を税金払って借りている計算です。これはかなり多いほうです。施設を減らせば、維持管理にかかっていたお金を町民サービスにまわすこともできます。

町民との対話を進めます

南海トラフ地震も心配されている中、耐震性がない真崎荘と風外堂はすぐに廃止し、県内でも老朽化が著しい真鶴町役場も防災拠点としての機能確保のためいち早く移転を決めました。しかし、それ以外の施設再編を含め「これから真鶴町はどこへ向かったらいいのか？」については、町民との丁寧な対話が必要だと考えています。

現在、町で最も上位の計画である総合計画を策定しており、町民の声を町長が直接お伺いします。町のこれからを一緒に語りましょう。

真鶴町長
小林 伸行

「町の将来像を語ろう！」総合計画・町民対話スケジュール
■問い合わせ 政策推進課（☎内線313）※申込不要

【地域別】
●9/6（金）9時30分～11時30分 @町立体育館・研修室
城北／城口地区
●9/10（火）14時30分～16時30分 @宮ノ前地区集会所
西／東／みさき地区
●9/11（水）14時30分～16時30分 @岩地区集会所
山ゆり／岩中央地区
●9/12（木）10時～12時 @町民センター2F第2会議室
土肥道／丸山地区

【対象別】
<主に子育て中の方／障害のある方／平日に参加できる方>
●10/4（金）10～12時 @町民センター1F 集会娯楽室・和室（定員20名）
<主に町内・町外勤務の方／女性／子ども・若者・高齢者／休日に参加できる方>
●9/29（日）14～16時30分 @町民センター2F第2会議室（定員20名）
●10/12（土）14～16時30分 @情報センター1F住民サポートコーナー（定員50名）
<主に夜にご都合のつく方／日中勤務の方／町外の方／上記日程で都合がつかない方>
●9/24（火）20～21時 @オンライン・ZOOM（定員なし）

9月26（木）開催！ 町長室開放日＆まなづる株主ミーティング

■問い合わせ 町長室（☎内線311）

町民の方がどなたでも提案や相談にお越しいただける「町長室開放日」と町長が真鶴町の「株主」である町民のみなさんへ四半期ごとの進捗報告を行う「まなづる株主ミーティング」を下記のとおり開催します。
みなさんのご参加をお待ちしております。

町長室開放日

- **日時** 9月26日（木） 9:00～17:00（1組15分）
- **場所** 役場2階 町長室
- **対象** 真鶴在住・在勤の方
- **申込** 完全予約制（予約は前日まで受付）

まなづる株主ミーティング

- **日時** 9月26日（木） 18:00～20:00
- **場所** 町民センター3階 講堂
- **対象** 真鶴町民（町外の方はオブザーバー参加）
- **申込** 不要（ただし資料は先着30名分のみご用意）

2025年4月1日採用

真鶴町職員採用試験のお知らせ

■問い合わせ
人事課　☎内線321

◆募集職種等

募集職種	採用予定人員	受験資格
事務職員（一般行政職）	若干名	1984年４月２日から2007年４月１日までに生まれた者で、高等学校以上を卒業又は2025年３月までに卒業見込みの者（同等の資格があると認める人を含む。）
技術職員（土木行政職）		1984年４月２日から2007年４月１日までに生まれた者で、高等学校以上を卒業又は2025年３月までに卒業見込みの者（同等の資格があると認める人を含む。）
社会福祉士		1984年４月２日から2003年４月１日までに生まれた者で、社会福祉士の資格を有する者（2025年３月末までに取得見込みの人を含む。）
保健師		1984年４月２日から2003年４月１日までに生まれた者で、保健師の資格を有する者（2025年３月末までに取得見込みの人を含む。）

◆採用予定日

2025年4月1日 **※最終学校を既に卒業している方等は、令和6年度の中途での採用にも応じます。**

◆提出書類

・真鶴町職員採用試験申込書（写真を貼付）
※申込書は町人事課または町ホームページ
・最終学校の卒業証明書
・最終学校の成績証明書
・資格を有することを証する書類
（社会福祉士・保健師に限る）
・受験票用写真
（申込書貼付と同じもの１枚）

◆試験日

第１次試験：2024年10月20日(日)
第２次試験：2024年11月初旬の指定する日

◆試験会場

真鶴町民センター（真鶴町岩172番地の８）

◆申込手続（郵送・代理人提出可）

・受付期間
９月27日(金)まで（土・日・祝日を除く）
・受付場所
真鶴町役場人事課（役場２階）
・受付時間
平日の９時～17時（正午～13時を除く）

◆試験内容

〔第１次試験〕
・一般行政職、社会福祉士、保健師
教養試験、事務適性検査、性格特性検査、作文

・土木行政職
教養試験、事務適性検査、性格特性検査、
専門試験

〔第２次試験〕人物試験（面接）
※第２次試験合格者は、医療機関において健康診断を各自で実施し、健康診断書(様式指定)を提出

◆注意事項

他の市町村等の採用試験と重複することのないよう、必ず試験日を確認して受験の申し込みをしてください。

防災訓練・津波訓練のお知らせ

■問い合わせ
総務防災課 ☎内線３２３

大地震は、いつどこで起きてもおかしくありません。関東地方や東海地方でも近い将来、かなり高い確率で大地震が起きることが予測されています。

大地震に対して、私たち一人ひとりも、**日ごろから準備をしておくこと**が求められています。防災訓練に参加して、日常および災害発生時において**「自らが何をするべきか」**を考え、災害に対して十分な準備ができるよう、防災に関する意識の高揚と、知識の向上を図りましょう。

総合防災訓練　～ ９月21日（土）実施 ～

町では、９月21日(土)に防災訓練を実施します。今年度は10月５日(土)に神奈川県と真鶴町が共催の津波対策訓練を実施予定であることから、ＪＲ東海道線以北の**城北自治会、山ゆり自治会の地域および真鶴中学校生徒を対象に**実施します。一時避難場所から指定避難所(真鶴中学校体育館)までの避難訓練、指定避難所の受入訓練および会場訓練を実施します。※参加される方は、上履きを持参してください。

●タイムスケジュール

９月21日(土)

９時	防災行政無線により訓練警報発令 一時避難場所への避難訓練
10時から	真鶴中学校体育館での会場訓練
12時	終了予定

●会場

城北自治会・山ゆり自治会一時避難場所、
真鶴中学校体育館

●主な訓練内容（予定）

避難所開設訓練、避難所開設時の避難者受入訓練、資機材組立訓練(段ボールベッド等)、応急手当訓練、自衛隊による救助資機材の展示説明・炊き出し訓練

津波対策訓練　～ 10月５日（土）実施 ～

大規模地震発生時の津波対応力を高めるとともに、関係機関の連携体制を検証し、併せて津波に対する沿岸住民および行楽客への普及啓発を図ることを目的に神奈川県と共催し、津波対策訓練を実施します。

●タイムスケジュール・会場

10月５日(土)

(1)中央会場

時間：10時30分から12時まで
場所：真鶴港

(2)地域会場(会場までの津波避難訓練を実施)

時間：９時から (訓練放送)
場所：岩ふれあい館 (旧岩小学校)、
まなづる小学校、貴船神社

■参加機関

〈国機関〉海上自衛隊横須賀地方総監部、海上保安庁第三管区海上保安本部、海上保安庁横須賀海上保安部、海上保安庁湘南海上保安署、関東管区警察局、関東地方整備局〈警察〉神奈川県警察本部、小田原警察署〈消防〉湯河原町消防本部、真鶴町消防団〈公共的団体、ボランティア団体等〉(一社)神奈川県警備業協会、(特非)神奈川県水難救済会、(特非)神奈川県水難救済会真鶴救難所〈企業〉(株)フレッシュハウス、(株)セキド、(株)トライアングル、(株)真鶴ベイマリーナ〈自治会連合会〉沿岸部7自治会

■協力機関　真鶴町漁業協同組合、(株)鈴木組

●訓練項目等

避難誘導訓練（地域会場）

大津波警報の発表に伴い、避難情報を町内各地の防災行政無線および登録制メール機能により沿岸住民へ迅速に伝達し、近隣の避難場所へ避難させる。

情報収集訓練（中央会場）

津波の発生に伴い、航空機、ドローンにより、沿岸部の情報収集を空から行う。

救出救助訓練（中央会場）

大津波警報の解除後、引き波により漂流した要救助者を発見したという通報をもとに、各機関が船舶、航空機等で出動し、救出救助を行う。
また、救助後は陸地での救助者の引き渡しを行う。

物資輸送訓練（中央会場）

津波による浸水や道路寸断で、陸路からの救援ができないという想定の下、航路等の啓開作業完了後、船舶により物資の輸送を行う。

一人では逃げられない方 必見！

「避難行動要支援者名簿」の登録・「個別避難計画」を作りましょう

■問い合わせ
福祉課 ☎内線２３５

真鶴町では、災害時の大事な備えとして、一人では逃げられない方（避難行動に支援が必要な方）の名簿と個別避難計画の作成に取り組んでいます。名簿登録や自分の個別避難計画を策定することで、災害が起こる前から、自分自身が避難において必要な支援や発災時の避難ルートについて事前に確認・理解したり、避難時の協力者や支援者の調達、発災後の安否確認や避難所生活の支援にもつながったりします。名簿登録や個別避難計画の策定については、下記のとおりの流れになっていますので、ご関心のある方は、福祉課までお問い合わせください。※防災訓練（右頁）でも紹介ブースを開設します！

避難行動要支援者名簿

個別避難計画

真鶴町役場

自力で避難することが困難で、**支援を必要と希望する方**をあらかじめ町で避難行動要支援者名簿に登録します。
※新規・変更　随時登録可能

避難支援が必要な方に、「誰と」「どこに」「どうやって」避難するか具体的な計画を作成します。
作成は…①本人と家族で作る
②支援関係者・町職員と一緒に作る
完成した計画は…
①本人や支援関係者に平常時から必要な情報のみ提供します。
②町が原本を保管し災害時には、情報を提供します。

①名簿登録の確認
②同意書の提出
❶作成同意書の提出
❹計画の提出
❸計画作成協力
❷計画作成の協力依頼（自分で作成できない場合）
❺個別避難計画情報共有（同意が得られている場合のみ）
③名簿の情報提供（同意が得られている場合のみ）

避難行動要支援者

災害時に自分で安全な場所へ避難することが難しく、特に支援を要する人

- ・65歳以上のみの高齢者世帯
- ・要介護認定者（要介護1～5）
- ・療育手帳保持者（A1・A2）
- ・妊産婦　・乳幼児
- ・ひとり親世帯
- ・65歳以上のひとり暮らし（日中・常時）
- ・身体障害者手帳保持者（視覚：聴覚：内部：上下肢）
- ・精神障害者保健福祉手帳保持者（1級・2級）
- ・難病患者
- ・上記要件に該当せず、自力で避難する事が困難な方

④災害時・日頃から受けられる支援
例：声かけ・見守り、防災訓練に活用

❸計画作成協力
❻災害時の支援
例：安否確認、避難誘導、救助活動みんなで助け合う（共助）

避難支援関係者

自治会、民生委員、児童委員、自主防災組織、ケアマネージャー、消防団　など
※支援者に法的な責任や義務はありません。

◎必ずご確認ください

災害時における避難支援の実施は、**支援者の任意の協力によるものであり、法的な義務・責任が伴うものではありません。**
また、個別避難計画が作成された場合も、**支援者から必ず支援が受けられることを保障するものではありません。**
個別避難計画は、災害への備えの1つです。一人ひとりの備えが重要になります。ご家庭においても必要な備えをお願いします。

第6回学校建設
準備委員会 概要報告

新しい学校は真鶴中学校の場所に！

7月１６日、町民センター３階講堂において、「第６回真鶴町学校建設準備委員会」が開かれました。座席を決める今回のくじは、小説家、湊かなえさんの作品「絶唱」の一節から作られたものでした。「子どもは　太陽だ　子どもたちが　輝かない場所に　作物は実らない　人は集まらない　町はできない　どんな絶望的な　出来事が　起こっていても　子どもたちが　輝いているかぎり　そこには　未来が訪れる」　14個（14人分）に区切られたフレーズがそれぞれのくじに書かれており、それをつなぎ合わせると、この一節になるという仕掛けです。「一人一人の子どもが太陽のように輝ける、そして、その輝きが町の輝きにつながる。そんな学校を委員の皆さんと力を合わせて作り上げたい。」という事務局の言葉から会議が始まりました。

それでは、第６回学校建設準備委員会の協議事項等について報告します。

5つの評価項目から総合的に判断を ～小学校地との比較～

候補地 / 評価項目	小学校地			中学校地		
	◎	○	―	◎	○	―
安全面・立地条件	0	5	3	5	6	3
学習環境	1	4	1	5	8	1
町民との交流	3	6	2	3	5	2
給食のあり方	0	0	1	5	8	1
移転の条件	0	4	1	5	8	1
人数（計）	4	19	8	23	35	8

各評価項目に対する集計結果表　（複数回答あり）
◎＝とても優れている　○＝優れている　―＝判断が難しい

今回の準備委員会の最大のテーマは、建設地の決定でした。学校設置基準に準拠し、候補地を小学校地か中学校地かどちらかにすることを確認した後、質疑を含め資料確認を行いました。そして、全委員承諾のもと、５つの評価項目について各委員から一人ずつ意見を出し合いました。各委員それぞれの思いがある中、それらを可視化するため、「◎」「○」でホワイトボードに整理していきました。その集計結果が上の表です。委員総意のもと、準備委員会として中学校地を建設地とすることに決定しました。また、小学校地の利用についての要望を、付帯意見として、教育委員会に提出し、町長に提言することも確認されました。

委員から出された主な意見は、次のとおりです。

●安全面・立地条件
・海側も山側も、どちらも大道通りが危ないと感じる。
・中学校のほうは県道があるが跨線橋があって安全である。
・中学校側だと、信号機の設置の必要性が高まる。
・中学校側は半島に向けて扇形状にまちづくりを新構想していくイメージ、小学校側は同心円的に今までのものを活用していくイメージである。

●学習環境
・敷地が広いほうが学習形態を工夫しやすいのではないか。
・小学校のほうが公共施設との連携が図りやすい。
・中学生にとってグラウンドの広さは必須だと思う。
・半島との距離も、それも学習環境の一つではないか。

●町民との交流
・町民との交流の要は、やはり小学校ではないか。
・駐車場を確保できるのは、中学校のほうだと思う。
・真鶴駅に近く社会人や高校生、大学生もすぐ寄れる。

●給食のあり方
・自校給食にかなうものはない。今後も維持させたい。
・今の中学生にも学校で給食を食べさせてあげたい。

●移転の条件
・小学校の跡地のほうが、いろいろと利用価値が高いように思う。

新副委員長に小林委員を選出

空席となっていた副委員長に小林宏己委員（早稲田大学名誉教授）が選出されました。委員にはこれまでも、真鶴町の幼児教育や小中の連携教育の研究に関わっていただいています。よろしくお願いいたします。

児童・生徒の願いを聞く会（第2弾）を開催！

６月２８日にまなづる小学校６年生の児童と、７月９日には真鶴中学校の生徒会役員と、昨年度に引き続き「児童・生徒の願いを聞く会」を開催しました。６年生とはワークショップ形式で、生徒会役員とは他の各種委員の声も反映させた形で、新しい学校について意見交換を行いました。

主な意見は、次のとおりです。
＜小学生＞カードゲームができる場所がほしい。エレベーターがあったらいい。教室の色をパステルカラーに。休憩時間にスマホゲームがしたい。学食を作ってほしい。室内プールを作ってほしい。身だしなみに関する校則をなくしてほしい。＜中学生＞静かに休める場所がほしい。生き物を飼いたい。屋上に行けるようにしたい。ロッカーを大きく。部活ごとに練習できる場所、部屋がほしい。運動場のネットを高く。黒板ではなくホワイトボードに。Wi-Fiを強く。給食と弁当を選択制に。体育館を広くして。iPadを持ち帰れるようにしてほしい。

仮校舎への移転は2026（令和8）年8月に

真鶴中学校地への新校舎建設が決定したことに伴い、工事期間中、中学生には一度仮校舎（まなづる小学校）へ移ってもらう必要があります。今後の計画の進み具合にもよりますが、現時点では「2026（令和８）年８月」を予定しています。ご面倒をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

なお、次回からの準備委員会では、学校の形態（義務教育学校か小中一貫型小中学校か）や学年の区切り（４－３－２制、６－３制、５－４制等）のほか、給食施設・体育館・プール等のあり方について、協議を進めていくことになります。

委員会の議事録と資料（一部)はコチラから↓

第７回準備委員会のお知らせ＊傍聴も大歓迎
日　時:９月17日（火）13:40～
会　場:町民センター３階　講堂（予定）
テーマ:「学校の形態」「学年の区切り」など

第10回 やさしい日本語

「緊急のときの電話」

外国人(がいこくじん) に向(む)けた わかりやすい 日本語(にほんご) のページです。やさしい 日本語(にほんご)で いろいろな情報(じょうほう) を おつたえします。

火事(かじ)のとき	**119番(ばん)**	消防車(しょうぼうしゃ)が 来(き)ます。 車(くるま)の色(いろ)は 赤(あか)です。
病気(びょうき)・けがのとき	**119番(ばん)**	救急車(きゅうきゅうしゃ)が 来(き)ます。 車(くるま)の色(いろ)は 白(しろ)です。
警察(けいさつ)を呼(よ)ぶとき	**110番(ばん)**	パトカーが 来(き)ます。

119番(ばん)に 電話(でんわ)をすると、聞(き)かれること

- 火事(かじ)ですか、救急(きゅうきゅう)ですか？ ※病気(びょうき)・けがのときは、救急(きゅうきゅう)です。
- 住所(じゅうしょ)を 教(おし)えてください。
- どうしました？
- 近(ちか)くに 何(なに)が 見(み)えますか?
- 名前(なまえ)を おしえて ください。

あなたの国(くに)のことばで 話(はな)したいとき

- 通訳(つうやく)と 話(はな)すことが できます。
- 電話(でんわ)を切(き)らないで、待(ま)ってください。
- 英語(えいご)、北京語(ぺきんご)、韓国語(かんこくご)、ポルトガル語(ご)、スペイン語(ご)は、24時間(じかん)話(はな)すことができます。そのほかのことばで、話(はな)すことができる時間(じかん) もあります。

海(うみ)での事件(じけん)・事故(じこ)	**118番(ばん)**	海上保安庁(かいじょうほあんちょう)とつながります。
災害伝言(さいがいでんごん)ダイヤル	**171番(ばん)**	災害(さいがい)が 起(お)きると、使(つか)えるよう になります。

災害伝言(さいがいでんごん)ダイヤルってなに？

地震(じしん)などの 災害(さいがい)が 起(お)きたときは、電話(でんわ)が つながりにくく なります。
171番(ばん)にかけると、メッセージを 録音(ろくおん)、再生(さいせい) できます。
家族(かぞく)や 親(した)しい人(ひと)の 安全(あんぜん)や、集(あつ)まる場所(ばしょ)の 確認(かくにん)をすることができます。

- くわしい情報(じょうほう)は、NTTの ホームページを 見(み)てください。
  https://www.ntt-east.co.jp/en/saigai/voice171/index.html

NTTのホームページ はこちら ➡

まなづる国際交流協会の ホームページはこちら➡

【翻訳】まなづる国際交流協会

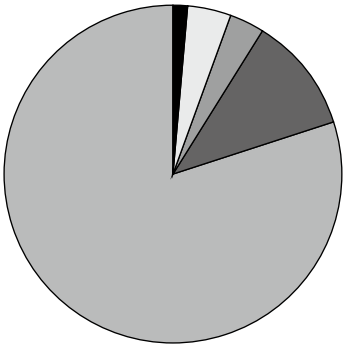
ゼロカーボンシティへの挑戦

■問い合わせ 税務町民課 ☎内線241・243

01 2023年度 真鶴町の公共施設及び公用車等によるCO_2排出量 集計結果

役場ではゼロカーボンシティを実現するため、町の事務事業（公共施設や公用車等）から排出されるCO_2を2030年度までに2013年度比50%削減を目標に掲げています。

2023年度CO_2排出量



電気	1,074.2t-CO_2
プロパン	150.1t-CO_2
軽油	45.8t-CO_2
灯油	54.9t-CO_2
ガソリン	20.7t-CO_2

合計 1,345.7t-CO_2

2013年度（基準年度）と比べて
19.2%の削減を達成！

t-CO_2（トンシーオーツー）とは

$CO_2$1トンを表す単位で、二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量を表します。
$CO_2$1トンを身近なもので例えると、25mプール一杯分くらいの体積になります。
（0℃、1気圧の場合）
プール 25m×幅13m×深さ1.5m＝487.5㎥
$CO_2$1トンの体積＝509㎥として計算

02 2023年度役場の主な取り組み

今後も役場では、気候変動対策に取り組んでまいります。

節電対策

●庁舎内の2か所を消費電力の少ない照明に交換
●職員通用口付近の照明に人感知センサーを設置
●庁舎内自動販売機の照明を消灯

プラごみ削減対策

●役場庁舎および公共施設の自動販売機でのペットボトル販売中止

紙資源削減

●パソコン使用によるペーパーレス化促進

町の取り組みや施設分類ごとのCO_2排出量等は、町ホームページからご覧いただけます。

03 ゼロカーボンシティを実現するためには皆様一人ひとりのご協力が必要です！

町では、真鶴町の自然的社会的条件に応じて温室効果ガスの排出抑制等を行うための総合的な計画である「真鶴町　地球温暖化対策実行計画＜区域施策編＞」を2024年３月に策定しました。

ゼロカーボンシティ実現のためには役場だけではなく、皆様一人ひとりの協力が必要です。まずは身近な出来ることから、気候変動対策に取り組みましょう。
「真鶴町　地球温暖化対策実行計画＜区域施策編＞」について、
詳しくは町ホームページをご覧ください。➡

旬の食材を食べよう！「きのこ」

管理栄養士の健康レシピ

□問い合わせ
健康長寿課　☎内線227

きのこの種類は400種類もあり、そのうち食用にされるものは約100種類といわれています。市場に出回るのは15種類くらいで、まつたけ以外のきのこはほとんど人工栽培され、一年中手に入りますが、9～11月が旬の食材です。今回は、少ない材料で簡単にできるレシピをご紹介します。

「鮭ときのこのマヨホイル焼き」

◆材料　2人分

生鮭	2本
お好みのきのこ	50g
たまねぎ	1/4個
塩、こしょう	少々
マヨネーズ	大さじ2

1人分218kcal 塩分0.6g 野菜量50g

〈作り方〉

1. 鮭はしお、こしょうをふっておく。きのこは石突を取り、ほぐしておく。たまねぎは薄くスライスしておく。
2. アルミホイルにたまねぎを敷き、鮭、きのこ、マヨネーズの順にのせ、包む。
3. フライパンに水を1㎝入れ、2を入れる。蓋をして、10分加熱する。

〈きのこの栄養〉

POINT

●低カロリーで食物繊維が豊富です。食物繊維は腸内環境を整え、**便秘の予防・改善の効果**があります。また、血糖値の急な上昇を抑えたり、コレステロールの吸収を抑えたりする働きがあります。**食べ過ぎ防止**にも効果が期待できます。

●ビタミンDが豊富です。ビタミンDはカルシウムの吸収を助ける働きがあり、**骨や歯の成長**に欠かせない栄養素です。乳製品や小魚、青菜などカルシウムを多く含む食品と一緒に食べることがおすすめです。また、天日干しすることでビタミンDの含有量が増えるので、調理前に30分程度でも日に当てることで効果が期待できます。脂溶性のビタミンなので油と一緒に調理することで体内への吸収率が上がります。

●きのこにはうまみ成分であるグルタミン酸とグアニル酸の両方が豊富に含まれています。いろいろなきのこを組み合わせると、うまみがさらにアップします。

●ビタミンB群が豊富です。ビタミンB1は糖質をエネルギーに変える働きを助け、**疲労回復の効果**が期待できます。
ビタミンB2は、皮膚や粘膜を健康に保つ働きを助けたり、アルコールの分解を助けます。

徳田管理栄養士

特定健康診査・後期高齢者健康診査・国保健康診査・住民健康診査を受けましょう

問い合わせ
健康長寿課
☎内線226・227

今年度も、生活習慣病の危険因子であるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）と、その予備群の人を発見するために、健康診査を実施します。今年度からは無料で健診が受けられます！

この健診を受診できる人は、加入している健康保険により異なり、町で受けられる健診の対象者は次のとおりです。

それ以外の人は、それぞれの加入している医療保険者・事業所に直接お問い合わせください。

なお、特定健康診査を受診された人は、その結果により特定保健指導の対象になります。

健診日	受付時間	会場
9月10日(火)	9:30 ～ 11:00	町民センター
	14:00 ～ 15:30	
	17:00 ～ 18:30	
9月11日(水)	9:30 ～ 11:00	
	14:00 ～ 15:30	
	17:00 ～ 18:30	
9月12日(木)	9:30 ～ 11:00	
	14:00 ～ 15:30	
9月13日(金)	9:30 ～ 11:00	
	14:00 ～ 15:30	

◆健診の種類

	特定健康診査	後期高齢者健康診査	国保健康診査	住民健康診査
対象者	国民健康保険加入者の40歳～74歳の人(※1)(満75歳の誕生日の前日まで)	後期高齢者医療保険加入者、75歳以上の人(※2)(一部65歳～74歳の人を含みます)	国民健康保険加入者の16歳～39歳の人(※3)	16歳～39歳の人(学生、職域、国保健診のある人を除く)(※3)
健診料金	無料			
健診項目	問診・身体測定(身長・体重)・血圧測定・尿検査・肝機能検査・腎臓機能検査・血糖検査・脂質検査・胸部レントゲン・医師の診察 『特定健康診査のみ必須』腹囲測定、心電図検査 『追加項目』心電図検査・眼底検査　・喀痰検査※医師が必要と認めた人			
健診日程	別表のとおり			
受診券	あり（別途送付）		なし	
持ち物	受診券・問診票・国民健康保険被保険者証	受診券・問診票・後期高齢者医療被保険者証	国民健康保険被保険者証	健康保険証

※1　40歳～74歳(昭和24年9月10日～昭和60年4月1日に生まれた人)
※2　75歳以上(昭和24年9月9日までに生まれた人)
※3　16歳～39歳(昭和60年4月2日～平成21年4月1日に生まれた人)

○昭和24年9月11日～9月13日までに生まれた人は、
　受診日により健診の種類が異なりますのでご注意ください。

! 注意事項

❶健診の予約は不要です。
健診日程の中で都合の良い日時に町民センターまでお越しください。

❷血液検査があります。
・午前受診の人は、前日の夕食後10時間以上は水以外の飲食物を控えてください。
・午後受診の人は、当日の軽めの朝食後、水以外の飲食物を控えてください。
・夜間受診の人は、当日の軽めの昼食後、水以外の飲食物を控えてください。

❸レントゲン撮影がありますので、ボタン・金具のない服装でお願いします。
（ボタンのないTシャツなどは着たまま撮影できます）

❹眼底検査（医師が必要を認めた人）は、コンタクトレンズを外して撮影します。

❺受診する前は、アルコールの摂取や過度の運動などを控えてください。

❻健診は、混雑（特に午前中）が予想されますのでご承知おきください。

❼健診会場への車でのご来場はお控えください。

❽当日は、町民センターから真鶴町国民健康保険診療所前の検診車まで移動が必要になります。

※健診データや問診票の結果は、健康づくりの推進に活用します。
結果は統計情報として取り扱うため、個人情報が侵害されることはありません。

生活保護を受給している方の健康診査

生活保護受給者で令和6年度中に16歳以上になる方（学生および職場で健診機会のある方は除く）の健康診査は、真鶴町国民健康保険診療所で行います。

受診期間や受診方法等については、9月に個別通知しますので、内容をご確認ください。
9月10日から行われる集団健康診査は受診できませんので、ご注意ください。

肝炎ウイルス検診のお知らせ

一生に1回は、肝炎ウイルス検診を受けましょう。

町民センターで実施する特定健康診査の日程と同時に（ただし、診療所の日は除く）肝炎ウイルス（B型・C型）検査を実施します。

主な肝炎ウイルスには、A型、B型、C型、D型、E型の5種類がありますが、中でもB型、C型肝炎ウイルスの感染に起因するものが、肝炎患者の多くを占めています。
現在では適切な治療を受けることによって、完治する場合や重症化を防止することができるようになってきたため、早期発見・早期治療のために、肝炎ウイルス検診を受けましょう。

◇対象者
(1)40歳（昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生まれ）となる人
(2)41歳以上（昭和58年4月1日以前に生まれた方）で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない人

◇検診内容
問診、血液検査

◇検査料金 無料

◇受診方法
事前に健康長寿課へお申し込みください。

がん検診を受けましょう

子宮がんおよび乳がん検診を実施します。

◇日時 9月25日(水) 9時から

◇会場 町民センター

◇対象 真鶴町民

◆検診内容

種類	料金	対象者	定員	検診日の受付時間	
				午前	午後
子宮がん(頸部)	800円	20歳以上の女性	100人	① 9時 ② 10時 ③ 11時	④ 13時 ⑤ 14時
乳がん (視触診＋マンモグラフィ併用)	1,500円	40歳以上の女性で令和6年4月2日から令和7年4月1日までの間に誕生日を迎えて偶数歳になる方およびクーポン対象者	80人		

◇申込期間 9月2日(月)～6日(金)

◇申込方法 健康長寿課へ電話または窓口で直接申し込み。定員になり次第締切となりますので、早目にお申し込みください。

※検診を受けられるのは年1回です。

※昨年受診したがん検診で精密検査が必要と言われた方は主治医とご相談ください。

◇問診票等の配布 申込後、健康長寿課より郵送します。

◇注意事項 次の方は、検診料が免除になりますので、必ずお申し込みの際に申し出てください。

①昭和30年4月1日以前生まれの方

②65歳以上70歳未満で、障がい等の理由で「後期高齢者医療被保険者証」の交付を受けている方

③住民税非課税世帯に属する方や生活保護法による被保護世帯に属する方

④がん検診のクーポン券が発行された方(必ず検診当日にクーポン券をご持参ください。)

◆クーポン対象者

子宮がん検診	平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方
	平成11年4月2日～平成15年4月1日生まれで、昨年度未受診の方
	平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれで、昨年度未受診の方
	昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれで、昨年度未受診の方
乳がん検診	昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれの方
	昭和54年4月2日～昭和57年4月1日生まれで、昨年度未受診の方

■問い合わせ 健康長寿課 ☎内線226・227

成人歯科健診のお知らせ

壮年期以降に歯を喪失する最大の原因は歯周病です。歯周病は、歯の周りについて歯垢中の細菌が要因となって発症し、初期には自覚症状が乏しく放置されがちで、気づいた時には、進行して歯を失うことにつながります。

早い時期に成人歯科健診を受け、お口の健康状態をチェックし、適切な保健指導を受けましょう。

◇健診期間 令和6年9月2日(月)～令和7年1月31日(金)

◇健診場所 小田原歯科医師会会員の医療機関

◇検査内容 問診、診察、歯肉の検査、保健指導

◇対象者 令和7年4月1日までに20・30・40・45・50・55・60・65・70・75・80歳となる方に案内ハガキを送付しています。

※今年度新たに20歳・30歳となる方が加わりました。

◇自己負担 1300円

※生活保護世帯、住民税非課税世帯および70歳以上(昭和30年以前生まれ)の方は免除になりますので、申し込みの際に申し出てください。

◇申込期間 令和6年9月2日(月)～令和7年1月15日(水)

◇申込方法

・案内ハガキを持参のうえ、健康長寿課で健診票を受領してください。

・歯科医院への予約は、各自で行ってください。

◇その他

・健診と治療は同日に受けられない場合があります。

・継続的な治療等を行っている方は、かかりつけの歯科医院へ確認してください。

■問い合わせ 健康長寿課 ☎内線226

敬老社会福祉大会のご案内

長年にわたり地域や社会に貢献されてきた高齢者の皆様に感謝の気持ちを伝え、ご長寿をお祝いする「敬老会」と、社会福祉の増進に寄与された方々の功績をたたえ、地域福祉づくりの契機とする「社会福祉大会」を「敬老社会福祉大会」として合同で開催します。

お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

◇日時
9月14日(土)
9時30分～受付開始

◇会場 町民センター3階 講堂

◇内容
《式典》10時から
・金婚式ご夫婦記念品贈呈
・功績者、福祉作文コンクール表彰
《公演》式典終了後
真鶴診療所 所長 大平 祐己 氏
・講演「高齢者の健康維持について」
・ピアノ演奏

◇その他
・会場の空調は寒暖への細かな対応ができませんので、ご自身で調整できるよう服装等の工夫をお願いします。
・駐車場が少ないため、ご来場は徒歩または送迎バス(左表)をご利用ください。
・ご長寿お祝いお弁当をご用意しています。

■問い合わせ
健康長寿課☎内線223

◆送迎バス運行時刻表 【9月14日(土)】

地区	乗車場所	発車時刻
岩方面	農協撰果場前	9:10
	岩ふれあい館前	9:12
	岩地区集会場前	9:14
	岩海岸	9:16
	謡坂	9:18
	町民センター前	9:20

地区	乗車場所	発車時刻
やまゆり・城北方面	石名坂	9:00
	細山	9:02
	橋ノ上	9:04
	青木みかん園前	9:06
	真鶴生コン前	9:08
	中学校正門前	9:10
	真鶴駅ロータリー	9:15
	町民センター	9:20
真鶴方面	消防分署	9:26
	横捲公園前	9:28
	入船前	9:30
	西浜バス停	9:32
	魚座前	9:34
	貴船神社下	9:36
	大浜口	9:40
	ひなづる幼稚園前	9:42
	国分商店前	9:44
	情報センター前	9:46
	町民センター	9:50

※交通状況等により多少時間が前後する場合がありますので、時間にはゆとりをもってお越し下さい。

敬老祝金を贈呈します

9月15日現在、米寿(88才)・白寿(99才)を迎えた方に敬老祝金を贈呈します。対象者にはご案内のはがきを送付します。

今年度はご希望の方に町長等がご自宅へ訪問し、長寿のお祝いを申し上げます。ご希望される方は9月13日(金)までに担当課へお電話ください。

また、訪問を希望されない方は、次の日程にて敬老祝金を贈呈します。

◇受け渡し期間・場所
(1)9月14日(土)
敬老社会福祉大会会場
町民センター 1階
(2)9月17日(火)～10月31日(木)
(土日祝日を除く)
役場 健康長寿課

◇持ち物
対象者の身分証および印鑑、ご案内はがき

■問い合わせ
健康長寿課☎内線222

敬老記念品を贈呈します

9月15日現在、喜寿(77才)を迎えた方に敬老記念品を贈呈します。対象者には、ご案内のはがきを送付します。対象者の身分証および印鑑、ご案内はがきをご持参の上、お越しください。

◇受け渡し期間・場所
「敬老祝金」と同様

◇持ち物
「敬老祝金」と同様

■問い合わせ
健康長寿課☎内線222

公費によるHPVワクチン「キャッチアップ接種」が終了します

HPVワクチンは、子宮頸がんの原因となる、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染症を防ぐワクチンです。

接種勧奨が控えられていた時期に公費による定期接種の機会を逃した方は、特例措置としての定期接種（キャッチアップ接種）を受けることができます。この制度は、令和7年3月31日で終了となりますが、接種は合計3回で、完了するまでに約6か月かかります。希望される方は、今年の9月までに接種を開始することをご検討ください。

◇対象者
平成9年度生まれ～平成19年度生まれ
（誕生日が1997年4月2日～2008年4月1日）の女性で、接種する日に真鶴町に住民登録がある方

◇費用
無料（公費負担）

◇接種場所
【町内】
・真鶴町国民健康保険診療所
【湯河原町】
・草柳小児科医院
・山﨑小児科医院
・その他、町が委託している医療機関

◇その他
※母子健康手帳等の接種記録から、これまでの接種回数をご確認ください。
既定の回数以上を接種した場合、接種費用は全額自費となります。
※ワクチンで防げない種類（型）のHPVもありますので、20歳になったら、子宮頸がん検診を定期的に受けましょう。

■問い合わせ
福祉課
☎内線232・233

まなっこひろば おたんじょうびかい

子育てサロン「まなっこひろば」では、就学前のお子さんを対象に「おたんじょうびかい」を開催します。みんなでお祝いしましょう。

◇日時 9月25日㈬
10時～11時

◇会場 町民センター2階 第3会議室

◇内容 手遊び、エプロンシアター等

◇予約制
福祉課へ事前申込

◇手形足形プレゼント
対象は就学前8月、9月生まれのお子さん

■問い合わせ
福祉課☎内線231

まなっこひろば子ども服リサイクルフェア

子育てサロン「まなっこひろば」では、不要となった秋冬物の子ども服（130サイズまで）をお譲りするリサイクルフェアを開催します。それに伴い、リサイクル品の受付も行います。

◇日時 10月17日㈭
9時30分～11時30分

◇会場 町民センター3階 講堂

【リサイクル品の受付】

◇受け付ける物
秋冬用の子ども服、帽子、靴
※サイズは、新生児から130㎝まで。
それ以上のサイズは、お受けできません。
※お持ちいただく洋服（新品以外）は、洗濯後サイズ別に分けてお持ちください。
※目立つシミや汚れのあるものは、ご遠慮ください。
※おもちゃ、育児用品は、受け付けません。
※回収には伺えませんのでご了承ください。

◇受付期間
9月24日㈫～10月16日㈬
〔受付期限〕
10月16日㈬ 正午まで

◇受付場所・時間
【まなっこひろば】
9時～正午／13時～16時（火～金）
【町民センター2階受付】
9時～正午／13時～17時（火～日）
※町民センター休館日は受付不可

■問い合わせ
福祉課☎内線231
社会福祉協議会
☎0465・68・3313

相続・遺言・成年後見等
コスモス成年後見サポートセンター会員
望月秀子行政書士事務所
☎・Fax 0465-68-5340
携帯電話 090-9835-5631

献血にご協力ください

病気やケガなどで輸血が必要な人への血液が不足しています。あなたの優しさと少しの勇気が大きな力となり傷ついた人の命を救います。ぜひこの機会に献血をお願いします。

献血を行っていただいた方には、後日血液検査の結果が郵送されますので、健康管理の参考にしてください。

◇日時
9月19日㈭
10時～正午／
13時30分～16時

◇会場
小田原百貨店真鶴店駐車場

◇年齢　18歳～69歳（65歳以上の方は、60歳～64歳に献血をした方に限ります）

※1回の献血量は400㎖とお願いしています。

※女性は、前回の献血から16週以上空けてください。

■問い合わせ
福祉課☎内線237

行政書士の無料相談会

公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区による無料相談会が開催されます。

専門の相談員が無料で相談をお受けします。

◇日時
9月28日㈯
13時～15時

◇会場
町民センター
2階 第3会議室

◇相談内容
成年後見、相続、遺言など

◇費用　無料

◇申し込み　不要

■問い合わせ
福祉課☎内線235

「日本赤十字社会員増強運動」ご協力のお礼

自治会をはじめ、皆様にご協力いただきました令和6年度日本赤十字社会員募集は、目標の46万1千円を上回る、総額59万5百円を真鶴町分区会費として、日本赤十字社神奈川県支部へ送納いたしました。

皆さまのご協力をいただき、誠にありがとうございました。なお、会費は引き続き受付を行っておりますので、よろしくお願いいたします。

■問い合わせ
真鶴町分区事務局
（役場福祉課内）
☎内線237

よい歯のコンクールで賞を受賞しました！

6月13日㈭に開催された、令和6年度小田原・足柄下郡よい歯の学校並びに歯の衛生に関する図画・ポスター及び歯科保健啓発標語審査会において、図画・ポスターの部で、真鶴中学校3年の朝倉　涼奈さんが金賞を受賞され、7月11日㈭に小田原市生涯学習センターけやきにおいて表彰式が行われました。

他にも6名の方が受賞され、真鶴町の受賞者は次のとおりです。

図画・ポスターの部

《金賞》
真鶴中学校3年
朝倉　涼奈さん

《銀賞》
真鶴中学校3年
志村　歌夏さん

《銅賞》
真鶴中学校2年
小林　千紗さん

図画・ポスターの部　金賞
朝倉　涼奈さん

標語の部

《銀賞》
・まなづる小学校3年
大宮　衣理花さん
・まなづる小学校5年
志村　海導さん

《銅賞》
・まなづる小学校3年
平井　瑞希さん
・まなづる小学校5年
橋本　恵々華さん

■問い合わせ
教育課☎内線433

真鶴町学校建設準備委員会開催のお知らせ

◇日時
9月17日㈫
13時40分から

◇場所
町民センター
3階　講堂

※傍聴を希望される方は、前日までに教育課教育総務係へご連絡ください。

■問い合わせ
教育課☎内線434

GREEN AID 真鶴「ユースコンサート」

～海と森に育まれた僕たちの心を歌いたい～

「GREEN AID 真鶴２０２４チャリティーコンサート」が開催されます。

音楽芸術を通じて自然環境に対する意識の向上を図ることを目的としたチャリティーコンサートです。「一人ひとりができることから始めよう」そんな思いから始めたコンサートにぜひお越しください。

◇日時 ９月22日㈰ 13時～19時30分

◇会場 お林展望公園（小雨決行、荒天の場合は町民センター）

◇主催 Ｇｅｅｎ Ａｉｄ 真鶴実行委員会

◇内容 趣旨に賛同するさまざまなミュージシャンたちが、野外ステージで素敵な演奏を聴かせてくれます。

当日会場では、真鶴のお林を守るための「お林保全基金」への募金を行いますので、演奏を聴いてアーティストからの熱いメッセージを受け取りましたら、ぜひ募金にご協力をお願いいたします。

■問い合わせ 教育課☎内線４４１

マナ真鶴 ハワイアンのタベ

自然豊かな真鶴を舞台に、神に捧げる伝統のフラダンスを披露します。精霊と自然のエネルギーを心と体で感じてみませんか？

◇日時 ９月28日㈯ 12時～18時30分

◇会場 お林展望公園（小雨決行・荒天中止）

◇主催 真鶴町商工会青年部

◇内容 18団体によるフラ発表、商工会青年部員によるフラダンス、ロコモコ等のハワイアンフードやアロハシャツ等の雑貨販売を行う予定です。

■問い合わせ 真鶴町商工会 ☎０４６５・６８・００３３

第７回箱根ジオパーク フォトコンテスト開催中！

渾身の力作から気軽にスマホで撮った写真まで、あなたが見つけた箱根ジオパーク「ならでは」を感じる作品をお待ちしています。皆さん奮ってご応募ください！

◇応募期間 令和６年８月22日㈭～令和７年１月10日㈮

◇部門
(1)地形・地質(ジオ)部門
(2)動物・植物(エコ)部門
(3)歴史・文化(ヒト)部門

◇各賞
(1)最優秀賞 １点
(2)優秀賞 各部門１点
(3)特別賞 ２点
(4)エリア賞 各エリア１点
※(1)～(4)は(賞状・副賞)
(5)佳作 15点（副賞）

◇応募方法 応募フォームから必要事項を入力し、ご応募ください。

コンテストサイトはこちら↓

◇主催 箱根ジオパーク推進協議会（※）

※箱根ジオパークエリア（箱根町、小田原市、真鶴町、湯河原町、南足柄市）および神奈川県と地域住民、事業者などで構成され、日本ジオパークに認定された「箱根ジオパーク」の維持、発展に向け、さまざまな活動を行っています。

■問い合わせ 県西地域県政総合センター商工観光課 ☎０４６５・３２・８９０８

「ともに生きる社会かながわ」パネル展を開催

平成28年７月26日に県立障がい者支援施設「津久井やまゆり園」で発生した事件を受け、県と県議会は「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定しました。

町ではこの憲章を尊重し、賛意を示す為にパネル展を開催します。

◇期間 ９月26日㈭～10月１日㈫（情報センター真鶴の閉館日を除く）

◇場所 情報センター真鶴 ２階

■問い合わせ 政策推進課☎内線３１３

役場内にある指定金融機関派出所の閉鎖について

令和６年９月30日をもって役場内の「指定金融機関派出所」を廃止し10月１日より役場内における町の公金取扱いは会計課窓口で行います。

なお、指定金融機関は引き続きさがみ信用金庫が行います。

■問い合わせ
会計課☎内線２１１

会計年度任用職員を募集します

◇募集職種 労務作業員（会計年度任用職員）

◇業務内容
公金等の収納および会計事務

◇勤務日 週２～３日程度

◇勤務時間
９時～16時まで(平日)

◇採用予定人数 ２名程度

◇任用予定期間
令和６年10月１日～令和７年３月31日

◇報酬 時給１１５５円

◇待遇・福利厚生
交通費無、社会保険加入無、車通勤不可

◇応募資格
町内または近隣市町に在住の方

◇申込方法
９月17日㈫までに、履歴書を会計課へ提出

◇選考方法
書類選考および面接

◇面接日 ９月20日㈮

■問い合わせ
会計課☎内線２１１

ご寄附のお礼

篤志家の方より、現在の子ども達と未来の子ども達の学校教育のために、総額４千万円のご寄附をいただきました。

ご厚意に報いるべく、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

■問い合わせ
教育課☎内線４３４

線引き見直しにおける都市計画の素案閲覧及び公聴会のお知らせ

神奈川県では、都市計画の目標などの基本方針を示した「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の変更の素案を取りまとめました。

次のとおり県素案の閲覧ができますので、公聴会で公述を希望する方は、期限までにお申し出ください。（公述申出は町のみで受付）なお、公述の申し出がない場合は、公聴会を中止します。

◇閲覧・公述申出期間
９月６日㈮～27日㈮

◇公述申出の受付場所
真鶴町役場２階
まちづくり課

◇公聴会日程・場所
11月22日㈮
19時～21時
湯河原町防災コミュニティセンター２０５・２０６会議室

◇公述人 10人程度

◇閲覧場所
・県都市計画課
☎０４５・２１０・６１７５
・真鶴町まちづくり課
☎０４６５・６８・１１３１

■問い合わせ
まちづくり課
☎内線３４４

被保険者の方へ加入者情報をお知らせします

マイナンバーカードと健康保険証を紐付けた「マイナ保険証」について、情報の正確性を担保し、すべての方に安心してマイナ保険証を利用していただけるように、医療保険者が把握している加入者情報（個人番号の下４桁を含む）を郵送します。

国民健康保険加入者の方には９月中に郵送いたします。通知が届いたら、記載内容に間違いがないか確認をお願いします。

■問い合わせ
健康長寿課☎内線２２５

小田原保健福祉事務所の相談と検査

◇エイズ相談・検査
９月18日㈬
９時～11時

◇骨髄ドナー登録
10月１日㈫ 11時受付

◇医師による精神保健福祉相談
９月12日㈭、17日㈫、24日㈫、10月９日㈬
13時30分～16時30分

◇医師による認知症相談
９月25日㈬
13時30分～16時30分

◇療育歯科相談
９月26日㈭
９時～15時30分
※前日までに電話申込。

◇医師による認知症相談
（骨髄ドナー登録は前日の16時まで）

■申し込み・問い合わせ
小田原保健福祉事務所
☎０４６５・３２・８０００
・療育歯科相談（内線３２３８）
・その他の相談と検査（内線３２４８）

9月9日は「救急の日」救急車の適正利用にご協力を

救急医療及び救急業務に対する正しい理解と認識を深めていただくため、毎年9月9日を「救急の日」と定め、この日を含む一週間を「救急医療週間」としています。

この機会にもう一度救急車の正しい利用方法と応急処置の必要性について考えてみましょう。

救急車の適正利用にご協力ください

救急車は数が限られているため、症状に緊急性がなく「交通手段がない」「便利だから」などの理由で救急車を呼ぶと、一分一秒を争う重症者への対応が遅れてしまうこともあります。

※救急車を呼ぶか判断に迷った時や、休日・夜間の当番病院などの問い合わせは消防署（☎0465・60・0119）にお尋ねください。

救急車を呼ぶ時

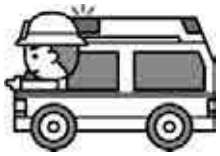
局番なしの119番に電話をすれば、消防署につながります。落ち着いて次のことを知らせましょう。

①電話が通じたら、「火事」と「救急」の区別
②来てほしい場所の住所とその目標となる建物など
③事故や病気の内容
④傷病者の人数、年齢、性別
⑤持病があればその病名、かかりつけの病院

※FAXで119番に送信していただくと消防署で受信することができます。

※「Net119緊急通報システム」に登録することでメールでの119番通報も可能です。

※「Net119緊急通報システム」は聴覚や発話等の障がいにより音声での緊急通報が困難な方のためのサービスです。登録については湯河原町消防本部（土肥1-5-22）までお越しください。



■問い合わせ
湯河原町消防本部
警防課警防救急係
☎0465・60・0177

通電火災に注意して下さい！

豪雨等風水害により停止した電力の復旧時にご注意を！

通電火災の怖さは、再通電時に出火することです。その場所が無人であると発見、初期消火が遅れ、火災が拡大してしまいます。

通電火災を防ぐためには

①停電中は電気機器のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜く。

②停電中に自宅を離れる際はブレーカーを落とす。

③再通電時には、漏水などで電気機器が壊れていないかを確認し、燃えやすいものが近くにないかなどを確認してから使用しましょう。

■問い合わせ
湯河原町消防本部
警防課予防係
☎0465・60・0177

日本年金機構職員等を装った不審電話にご注意ください！

全国各地で、「日本年金機構」や「厚生労働省」の職員と称して、現金を詐取したり、銀行口座番号や家族構成、預貯金額を聞いたりするなどの不審な電話や訪問があったとの声が寄せられています。また、運送会社を名乗り、〝年金関係の書類〟を配達できないことを理由に、職業や会社名を聞き出そうとする電話があったとのお問い合わせも寄せられています。

日本年金機構職員及び委託事業者が訪問する際は、必ず顔写真付身分証明書を携行し、お客様に提示いたします。なお、委託事業者の訪問員が現金をお預かりすることはありません。

不審な点を感じたら、できるだけ1人で対応せず、相手の名前や所属、用件を聞いて、メモに控え、家族等に相談してください。少しでも怪しいと感じたら、口座番号等の個人情報を話したり、現金を支払ったり、振り込みをしたりせずに、お近くの年金事務所または警察へお問い合わせください。

■問い合わせ
・小田原年金事務所
☎0465・22・1391
・ねんきんダイヤル
☎0570・05・1165
（ナビダイヤル）

町立湯河原美術館 特別展のお知らせ

◇**展覧会名**
町立湯河原美術館特別展「高良眞木 まなざしの奥に」

◇**会期**
9月27日㈮～12月16日㈪（前期）9月27日～11月5日（後期）11月7日～12月16日
※作品保護のため、前期と後期で一部展示替えあり

◇**展示内容**
真鶴で人知れず絵を描いていた高良眞木（こうらまき 1930-2011）。自らの眼と信念をもってこの世界をみつめ、自然と人々と社会との共生を目指して生きた画家でした。平塚市美術館の所蔵作品ほか、スケッチや挿絵原画などもあわせて約120点を紹介します。

◇**関連講演会**
「高良眞木の人と作品について」

◇**日時** 10月6日㈰ 13時30分～15時

◇**講師** 土方 明司 氏（川崎市岡本太郎美術館長・武蔵野美術大学客員教授）

◇**会場** 美術館1Fロビー

◇**定員** 50名程度（先着順、要申込）

◇**参加費** 無料（要観覧券）

■**問い合わせ**
町立湯河原美術館
☎0465・63・7788

第13回真鶴町パークゴルフクラブ大会開催のお知らせ

◇**開催日時** 9月26日㈭ 8時から受付 9時から競技開始

◇**会場** お林展望公園パークゴルフ場

◇**定員** 64名（定員になり次第締切）

◇**参加資格**
真鶴町パークゴルフクラブ会員および18歳以上の真鶴町民の方

◇**申込期間**
8月22日㈭～9月19日㈭

◇**申込方法** お林展望公園パークゴルフ場受付にある参加申込書を提出

◇**参加費** 1000円
※9月20日㈮以降のキャンセルは、参加費の返金ができませんのでご了承ください。

■**問い合わせ**
真鶴町パークゴルフクラブ会長 森本 博美
☎090・6174・3463

真鶴歌声の会 10月

ピアノとギターの生伴奏で、唱歌や歌謡曲などを元気に歌いましょう。

◇**日時** 10月10日㈭ 10時～11時30分（受付9時40分～）

◇**場所** 情報センター1階 映像ホール

◇**会費** 500円

■**申し込み・問い合わせ**
事前予約制
お電話で真鶴歌声の会 ミヤザワまで
☎080・1138・5317

メレまなづる

みんなで発声練習～やさしい童謡～新しい歌などを楽しく歌いましょう。

◇**日時** 9月15日㈰ 10時30分～11時30分（月1回 毎月第3日曜日）

◇**場所** 情報センター1階 映像ホール

◇**対象** 小さな子どもからシニアまでどなたでも。

◇**参加費** 無料

◇**その他** ボランティアピアニスト募集中。（交通費支給）

■**問い合わせ**
グーテ・ムジーク
gute_0323@yahoo.co.jp

第17回 倫彩会展

◇**日時** 10月2日㈬～6日㈰ 9時30分～17時

◇**会場** 情報センター1階

◇**内容** 会員8名の水彩画展

■**問い合わせ**
☎0465・68・3387 久保田まで

第21回真鶴空き家勉強会

◇**テーマ**
「空き家活用に欠かせない、お金の集め方」
空き家を活用したい！と思ったときに立ちはだかる最大の壁、お金の話。湘南エリアで「共感投資ファンド」の仕組みを使って古民家をレンタルスペースや宿泊施設に生まれ変わらせた事例を中心に、お金の流れを学びます。共感や応援から投資へ、空き家を収益化するってどういうこと？いろいろ聞いてみましょう。

◇**日時** 9月28日㈯ 10時～12時

◇**場所** コミュニティ真鶴2階

◇**協力** 福田 和則さん（株式会社エンジョイワークス代表）

◇**参加費** 500円

◇**申し込み** 不要

◇**主催** 真鶴空き家勉強会チーム（有志団体）

■**問い合わせ**
☎090・2631・9418（藤井）
インスタグラム

中川一政美術館からのメッセージ

〈問い合わせ〉
中川一政美術館
☎0465・68・1128

こんにちは、真鶴町立中川一政美術館学芸員の蔵本です。今回は、中川一政《駒ヶ岳》（制作年：1982年、油彩／キャンバス、サイズ：130.3×162.1cm）をご紹介します。

本作は、画伯が89歳の時に描き上げた１００号の大作です。画面全体に油絵具を何層にも塗り重ね、激しい筆致で描かれています。油絵具は、緑と茶系のものが多く用いられていますが、近づいて見てみると、白やオレンジ、青や紫などの絵の具も使われていることがわかります。茶色の山が、まるで呼吸をし、脈を打つかのような躍動感をもって見るものに迫ってくるようです。

１００号の《駒ヶ岳》は、画伯が生涯を通して描いた油絵の中で最も大きなサイズの作品です。画伯は、70代半ばに箱根を写生地に定めます。真鶴のアトリエから秘書の運転する車で箱根に出かけ雄大な大自然の中で制作に打ち込み、約20年に渡り《駒ヶ岳》の連作を描き続けました。20号から１００号まで約40点の〈駒ヶ岳〉が生まれています。

画伯自身が手応えを感じるまで筆を加え続けた作品が多く残っており、完成までに2～3年を要したものもあるとのことです。その中でも本作は《駒ヶ岳》の仕事の終盤期に描かれたもので、画伯の風景画シリーズにおいても最晩年の作品に位置づけられています。

また、この作品には画伯が追究した「ムーヴマン」（自身の心の感動や躍動）を描くことが体現されており、90歳を目前に描かれたとは思えないほど、生き生きと力強い印象を感じます。

当館では本作を含め、合計６点の《駒ヶ岳》を所蔵しています。《駒ヶ岳》を楽しみに当館にお越しになるお客様も多いことから、作品を入れ替えながら年間を通して《駒ヶ岳》を展覧し、鑑賞の機会を提供しています。

現在、美術館では企画展「中川一政が描く―具象の美―」を9月16日(月)まで開催しており、展示作品の解説を中心としたギャラリートークを9月14日(土)に予定しています。ぜひ、お越しください。

協力：真鶴カメラ(松平直之)

七月二六日・二七日 開催

令和六年度
貴船まつり

2024年５月１日オープン
ご入居者募集

あなたらしく、安心して暮らせる場所をご用意しております。

Webサイトはこちら

バスケットボールＢリーグ
「横浜ビー・コルセアーズ」
のフラッグスポンサーです

施設見学
随時受付中

10:00～16:00
予約制
個別対応

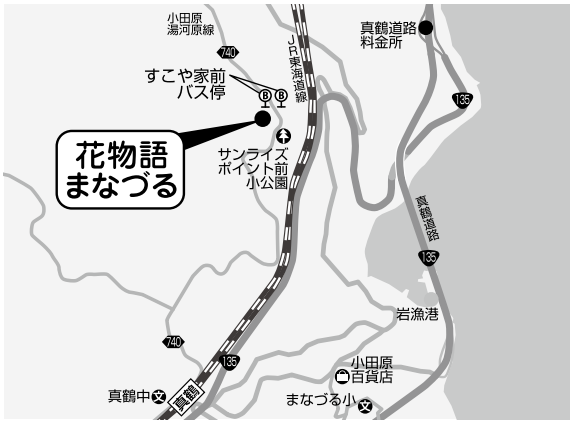
グループホーム（入居定員 18 名）
花物語まなづる

〒259-0202 足柄下郡真鶴町岩779-4

月額利用料	125,000円
家賃・管理費・食材費・水道光熱費　込み	

●敷金210,000円は、退居時に精算いたします。●介護用品、医療費、通院介助費、その他個人に関わる費用は別途負担となります。●介護保険料の自己負担金は所得によって異なります。介護保険サービス料の１割、２割又は３割の負担になります。（要介護度別）

※土地・建物：事業者非所有



●交通のご案内
JR東海道本線■真鶴駅より徒歩21分
◎バスをご利用の場合
JR東海道本線■真鶴駅･真鶴町コミュニティバス
岩線「山まわり」「まちなかまわり」→「すこや家前」下車徒歩1分

◎施設見学のご予約・ご入居や介護に関するご相談は

℡0465-68-1887

URL;https://jala.co.jp
MAIL;manazuru@jala.co.jp

JALA 安全・安心・清潔をベースに笑顔のある生活のご提供
株式会社 日本アメニティライフ協会
〒227-0047 神奈川県横浜市青葉区みたけ台 5-10

JALA介護　検索　Facebook　@jalakaigo

スタッフ募集

日本アメニティライフ協会　横浜本社求人担当（9:00~17:00）

℡045-530-5211

文芸

<真鶴短歌会>

音立てて末期の水を飲みしとぞ大正生まれの姉の死悲し　清海テイ子

甲子園出場ありし峡南の横断幕の失きを哀しむ　中村みほ子

トロ函に丈二杯の稚鰤(わらさ)浮き顎に示す友〈猫跨ぎ〉　神田眞三

免許証のための写真も最後かと三年振りの口紅をさす　新田禎子

利き手にはあらぬ手術と気を易くをりしを外す朝の洗顔　田所仙子

桜・藤次ぎて散りゆきこの年の梅雨入り知らす黒南風の空　湯川律子

汗垂りて棒アイス齧る海の辺に波が描ける夏の輪郭　加藤　龍

セメントチューブ肩にかけたる職人が手慣れしさまに吹き付け始む　竹林初江

六月の摩文仁の丘は鎮もれず彼の日より更に基地の増えをり　川崎善子

ゆゑのある疲労感なればよしとせむ　安堵を容れてもの言はぬ椅子　温井松代

^真鶴町俳句協会v

渚まで青い蜻蛉に誘はれて　都　作

草刈りの木の枝払ふ風の音　英　一

雨の朝飛び出す蕊や百合ましろ　千恵子

荒磯を見下ろす館半夏生　せつ子

掛け軸の「日々好日」や夏料理　珠　絵

朝方のはえとりぐもの何つげん　直　美

屋根瓦てらてら光り炎暑かな　園　子

夕日まだちかぢかとあり花海桐(はなとべら)　桂　子

〈投　稿〉

蚯蚓(ミミズ)たち暑さ夜遊び迷い道　保　夫

待ちわびて焦がれ焦がれた墜栗(ついり)花かな　翠　明

モップ了(お)えあと梅雨寒のセンタかな　圭

夕顔の蔓(つる)行く先をさがしおり　文　子

図書館だより

OSUSUME

《一般書》

■パンどろぼうのせかいいちかんたん子どもとつくるパンレシピ　吉永 麻衣子/料理, 柴田 ケイコ/原作

■なぞとき（しゃばけシリーズ23）　畠中 恵/著

■地図でスッと頭に入る世界の国力ランキング　鈴木 達人/監修

■バリ山行　松永 K三蔵/著

■プラチナハーケン1980　海堂 尊/著

《児童書》

■どんぐり　たての ひろし/作

■こちら、沖縄美ら海水族館動物健康管理室　岩貞 るみこ/著

■あやし、おそろし、天獄園2　廣嶋 玲子/作, jyajya/絵

■放課後ミステリクラブ3, 4　知念 実希人/作, Gurin./絵

■進化がわかる妖怪図鑑　丸山 貴史/著

■深海ロボット　山本 省三/作・絵

■漫画サピエンス全史 歴史の覇者編　ユヴァル・ノア・ハラリ/原案・脚本他

※８月から、随時入っています。
便利なインターネット予約をご利用ください。

今月のおすすめ

どんぐり
たての　ひろし/作

どんぐりが梢から落ちてくる。どんぐりは生きようとしている。けれど、ほとんどは死んでいく。誰かの命は誰かの糧になっている。森はそのようにできている。季節を越えてめぐる命の気配を描く。日本絵本賞受賞。

おはなし会

日時：９月14日(土)11:00～11:30
場所：情報センター地下１階
　　多目的スタジオ
問い合わせ：まなづる図書館 ☎68-6326

お悔やみ

氏名	歳	世帯主	（地区）
野口 久子	95		（城口）
草柳しづ子	93	草柳 穣(みさき)	（丸山）
青木 君子	90		（丸山）
菅沼トミ子	83	菅沼 勝彦	（土肥道）
山本 武志	81		（丸山）
新倉 睦子	94		（みさき）
露木 久惠	71	露木 勝司	（城口）
山崎 珠美	64		（土肥道）
森下キク子	87	森下 賢(丸山)	
横山 晶子	92		（岩中央）

※7月1日～7月31日受付分の掲載了承者のみ掲載しています。（敬称略）

公共施設９月の休館

まなづる図書館　☎68-6326
真鶴地域情報センター　☎68-1111
2日(月)、9日(月)、17日(火)、24日(火)、30日(月)

町民センター　☎内線４４０
2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

いそひよカレンダー 9月

1 日	休日・急患診療所／小田原市保健センター(℡0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30	17 火	ビン・ペットボトル
2 月	可燃物	18 水	お達者教室/10:00～11:15/町民センター 可燃物
3 火	すくすく子育て相談/予約制/町民センター 乳幼児歯科健康診査/13:00～14:00/町民センター ビン・ペットボトル	19 木	育児セミナー/10:00～11:30/町民センター 地域サロン 和楽/10:00～12:00/観光協会2階 献血/10:00～12:00,13:30～16:00/小田原百貨店真鶴店 新聞・雑紙
4 水	4か月、8・9か月児健診 /13:00～13:20/町民センター 可燃物	20 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 地域サロン 真輪/10:00～11:30/町民センター 可燃物
5 木	運動倶楽部/10:00～11:30/町民センター 布・ダンボール・紙パック	21 土	総合防災訓練/9:00～12:00/城北自治会・山ゆり自治会一時避難場所、真鶴中学校体育館
6 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 生き活き健康相談/10:00～12:00/情報センター1階 地域サロン 真輪/10:00～11:30/町民センター 可燃物	22 日	GREEN AID 真鶴2024「ユースコンサート」 /13:00～19:30/お林展望公園（荒天時は町民センター） 休日・急患診療所／小田原市保健センター(℡0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30
7 土		23 月	可燃物 休日・急患診療所／小田原市保健センター(℡0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30
8 日	休日・急患診療所／小田原市保健センター(℡0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30	24 火	親子教室/10:00～11:30/町民センター 出張福祉相談会/10:00～12:00/町民センター カ ン
9 月	可燃物	25 水	まなっこひろばおたんじょうびかい /10:00～11:00/町民センター 可燃物
10 火	住民相談/10:00～15:00/町民センター カ ン	26 木	地域サロン きずな/10:00～12:00/旧保健センター 粗大・不燃物
11 水	おもちゃ病院/11:30～12:00/町民センター 可燃物	27 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 はつらつ元気塾/10:00～11:30/町民センター 地域サロン にこにこ/10:00～12:00/町民センター 可燃物
12 木	地域サロン 和み/10:00～11:30/岩地区集会所 粗大・不燃物	28 土	マナ真鶴 ハワイアンのタベ/12:00～18:30/お林展望公園 公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区無料相談会 /13:00～15:00/町民センター2階 第3会議室 ★中川一政美術館町民無料デー★ギャラリートーク/14:00～14:30
13 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 まなづるオレンジカフェ/13:00～15:00 /情報センター1階 可燃物	29 日	真鶴なぶら市/10:00～13:00/真鶴港岸壁広場 休日・急患診療所／小田原市保健センター(℡0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30
14 土	敬老社会福祉大会/9:30～受付開始/町民センター3階 講堂 ★中川一政美術館町民無料デー★ギャラリートーク/14:00～14:30	30 月	可燃物
15 日	★中川一政美術館町民無料デー★ ★真鶴町 家庭の日★ 休日・急患診療所／小田原市保健センター(℡0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30		
16 月	可燃物 休日・急患診療所／小田原市保健センター(℡0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30		ぼうさい まなづる 防災行政無線自動応答テレホンサービス ℡0465-69-1890(通話料有料) 夜間急患問い合わせ／湯河原消防署(℡0465-60-0119)

人口と世帯

令和6年8月1日現在（住民基本台帳法による）

男	3,087(－ 7)
女	3,537(－ 6)
計	6,624(－ 13)
世帯	3,399(－ 4)

( )内は前月比

1人1日当たりのごみ排出量

今年7月分 1,155 g
昨年7月分 1,188 g
前年度比較 2.8% 減

ごみの分別にご協力をお願いします

今月の納期

国民健康保険税（6期分）9月30日
介護保険料（6期分）9月30日
後期高齢者医療保険料（3期分）9月30日
上下水道料（9月分）9月30日

※下水道接続にご協力をお願いします。
※税金などのお支払いは、口座振替をご利用ください。

町の位置：東経139度8分14秒、北緯35度9分30秒（国土地理院より）
町の面積：7.05㎢

幸せをつくる真鶴時間

■編集・発行 真鶴町 町長室
〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244番地の1
TEL.0465(68)1131 FAX.0465(68)5119

真鶴町ホームページ
http://www.town.manazuru.kanagawa.jp/
Eメール office@town.manazuru.kanagawa.jp →